大同大学
DAIDO UNIVERSITY
自分が変わる、未来を変える。

DP 到達度調査（卒業後 3 年）結果について（報告）

1．調査概要

1）調査目的：本学の教育成果等を調査し、本学の学修成果の検証等に活用する。

2）調査対象： 2023 年度卒業生（ストレート卒業の 19 生・学部過年度生　大学院修了生を含む）

3）調査方法：Google フォームによるアンケート調査

4）回答期間：2025/12/17(水)～2026/1/30(金)

2．アンケート結果概要

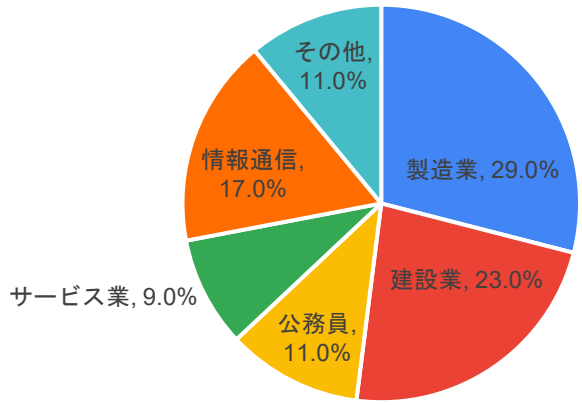
1）集計数：下表のとおり

対象者数	700 人
回答者数	100 人
宛先不明の返信数	41 通
回答率	14.3%

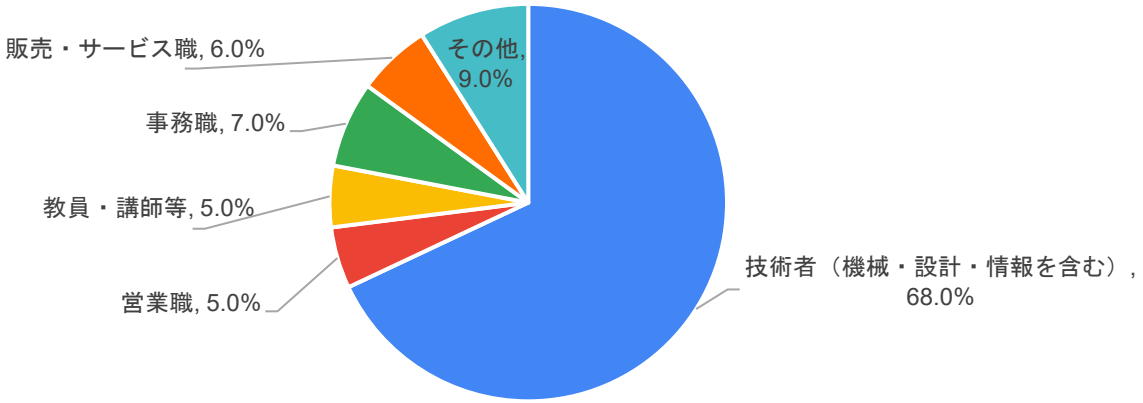
2）回答結果

次ページ以降を参照

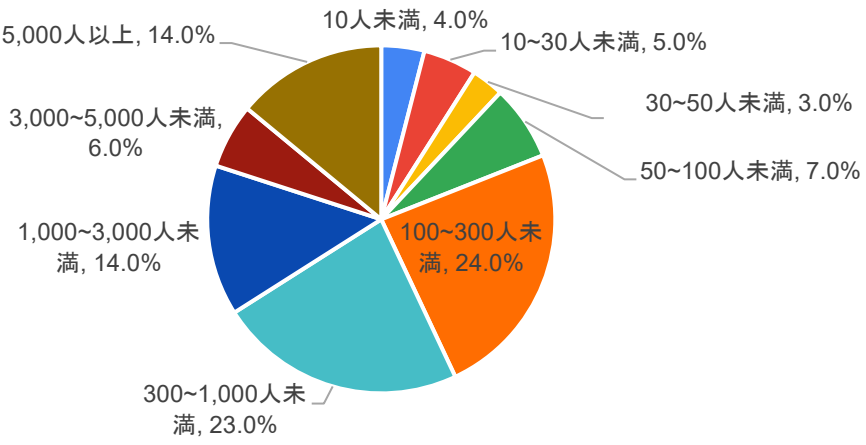
Q1.現在のお勤め先の業種をお答えください。(回答数100)



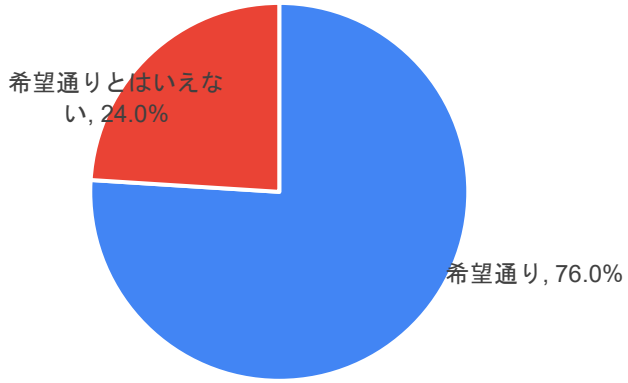
Q2.現在のお勤め先における職種をお答えください。(回答数100)



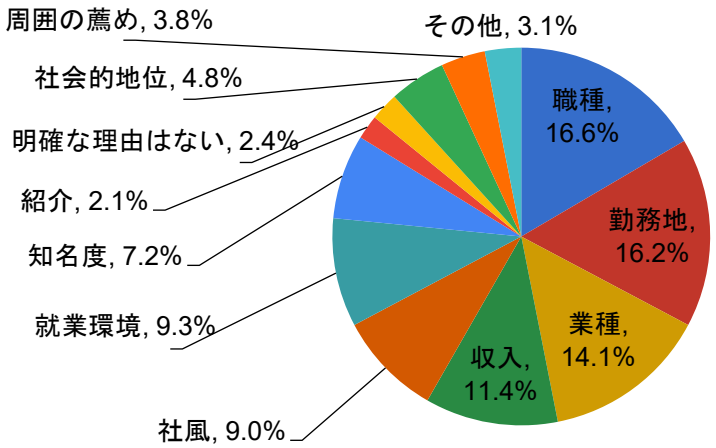
Q3.現在お勤め先の従業員規模をお答えください (回答数100)



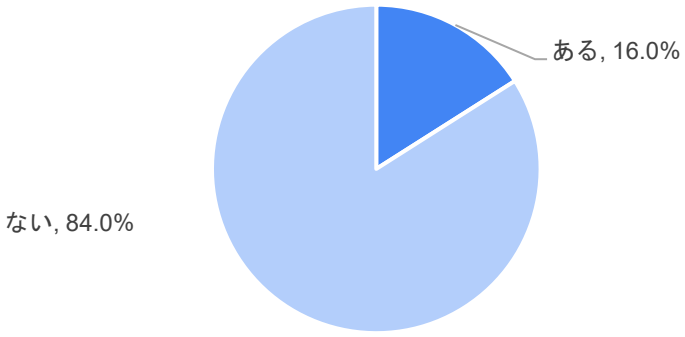
Q4.あなたの卒業時の就職先は希望どおりでしたか。(回答数100)



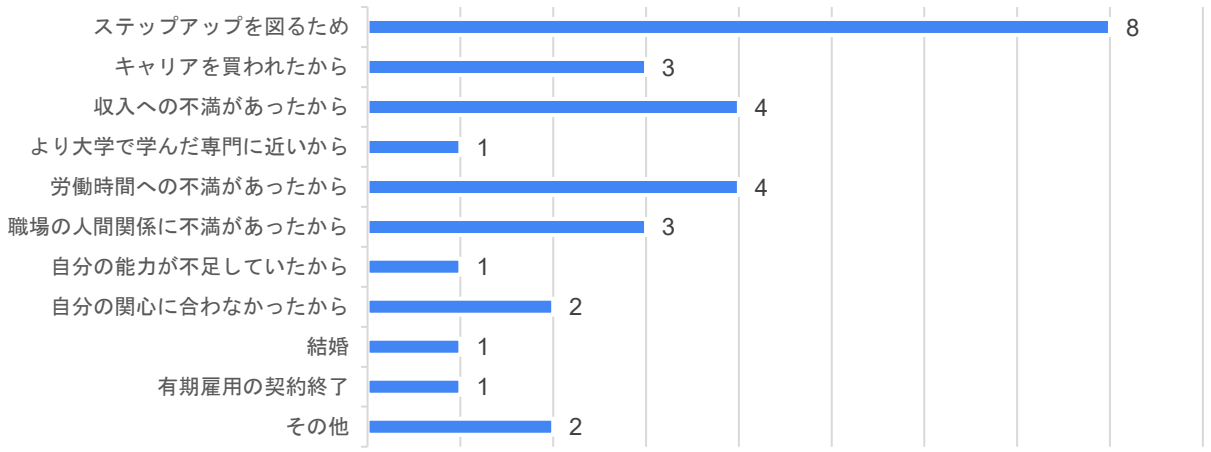
Q5.あなたが卒業時の就職先を選択された理由をすべてお選びください。 (回答数290)



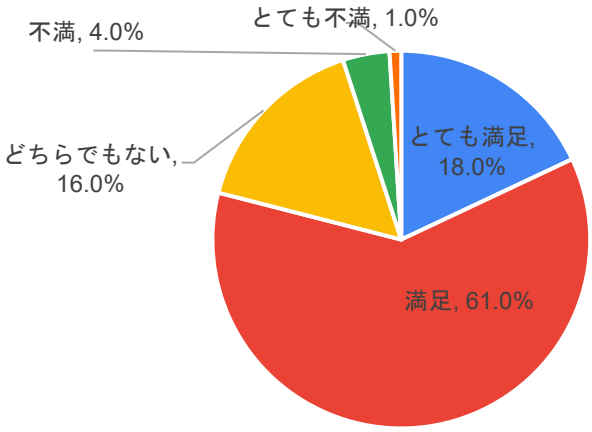
Q6.あなたは転職されたご経験はありますか。 (回答数100)



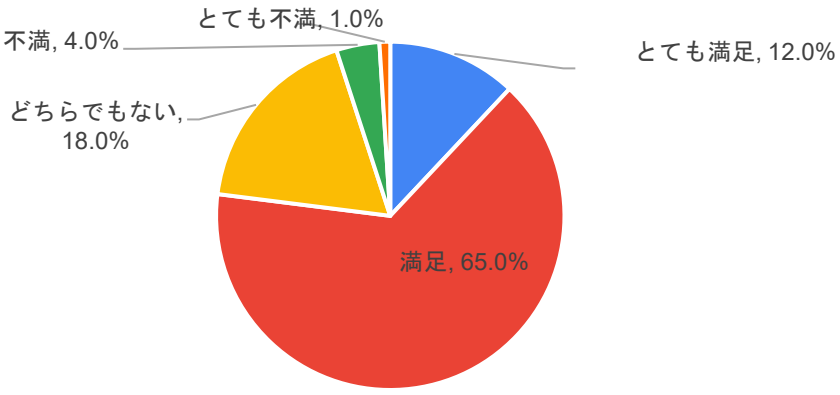
Q7.Q6で「ある」と回答された方のみ、その理由をすべてお選びください。(回答数30)



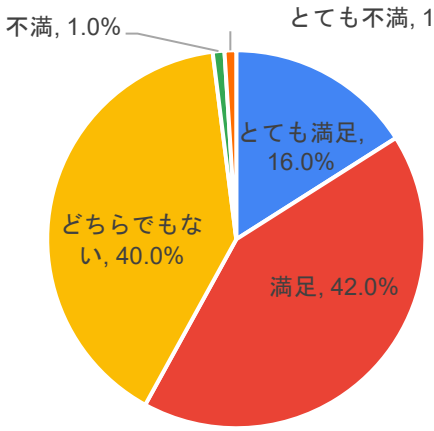
Q8.あなたは大同大学で経験した学生生活全般に満足していますか。(回答数100)



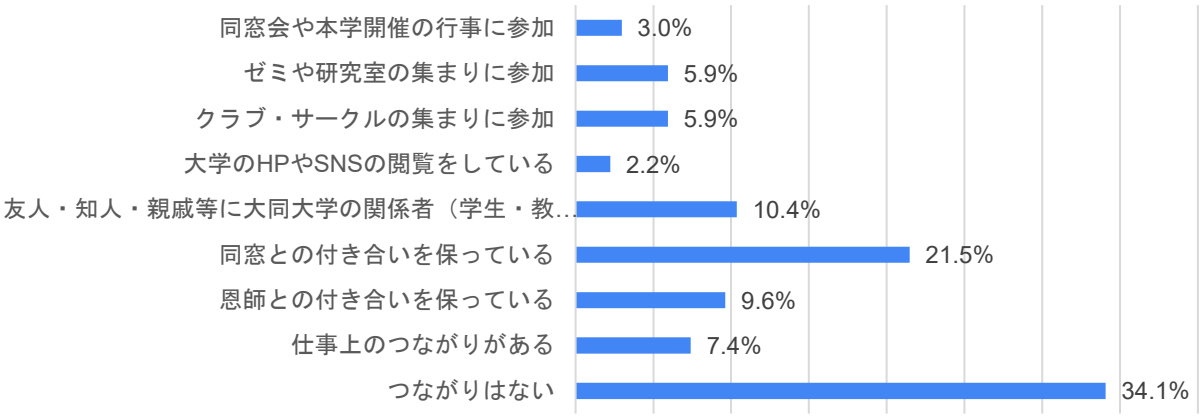
Q9.あなたは大同大学での教育・研究に満足していますか。(回答数100)



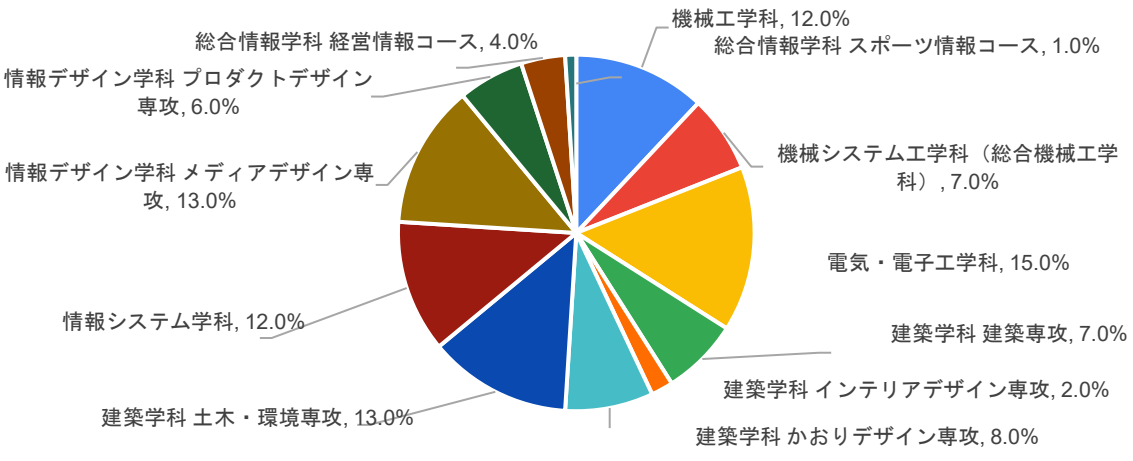
Q10.あなたは大同大学のキャリアサポートに満足していますか。　(回答数100)



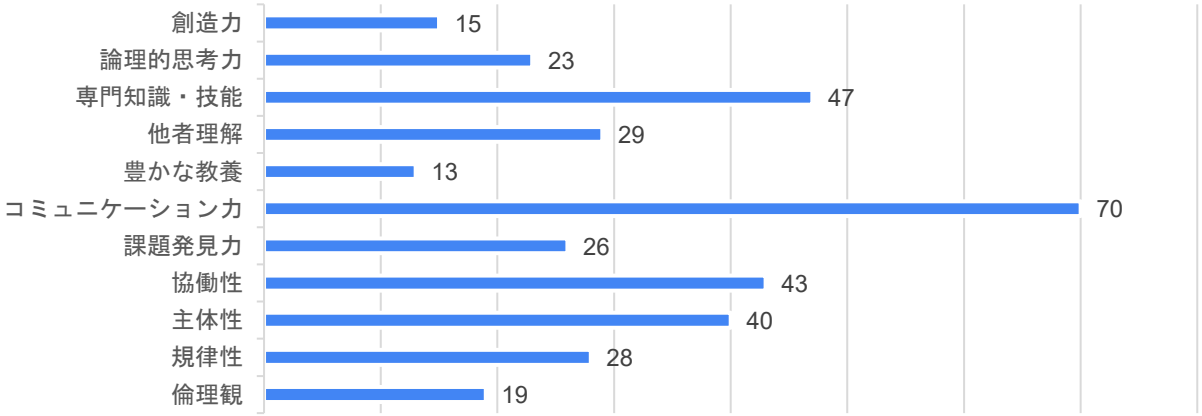
Q11.現在、あなたと大学とのつながりはどの程度ありますか。すべてお選びください。
(回答数100)



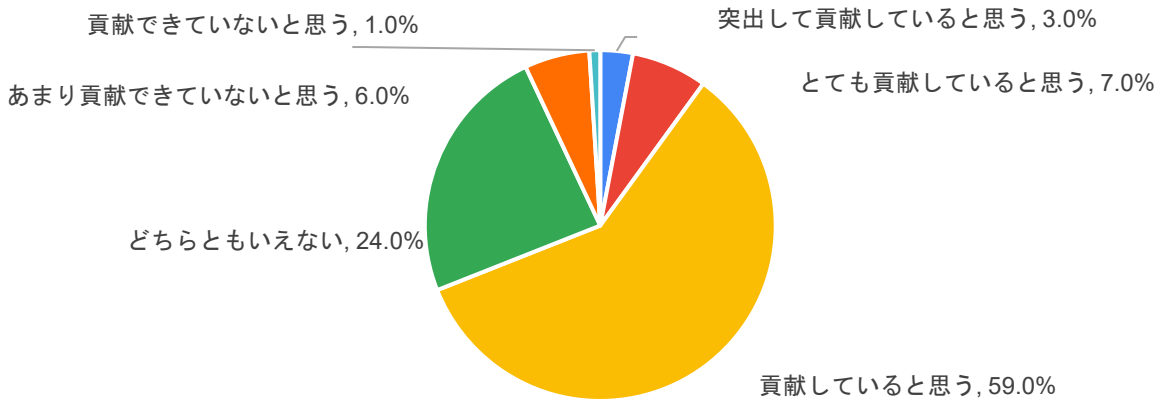
Q13.あなたの在学時の学科・専攻をお選びください。(回答数100)



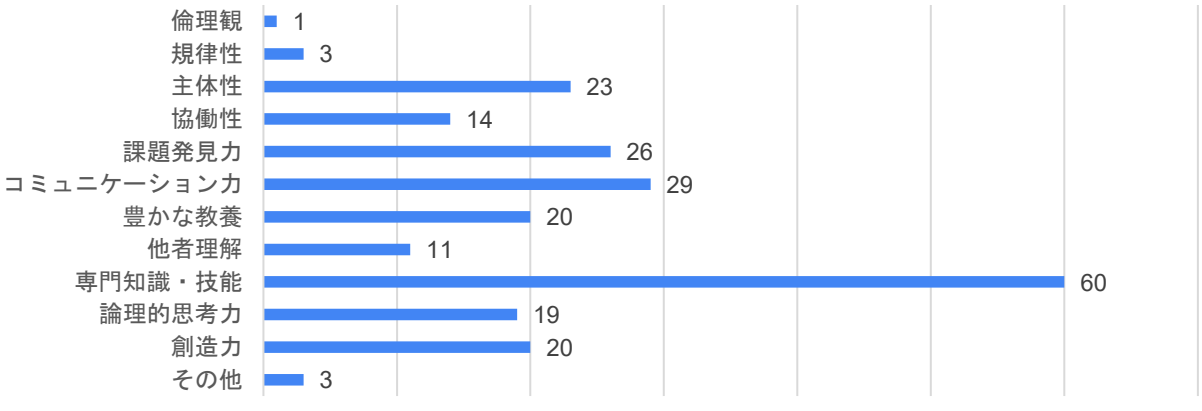
Q14.以下にあげる能力や姿勢、態度のうち、あなたが社会に出て、「役に立っている」と思うものをすべてお選びください。(回答数100)

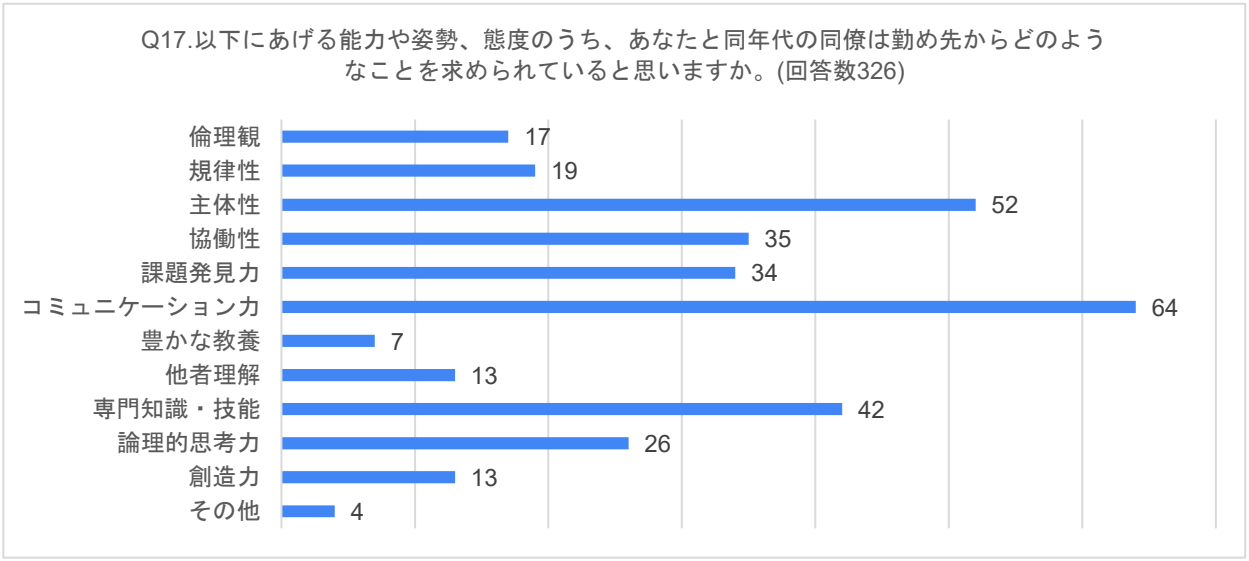


Q15.あなたは、現在身につけている能力や姿勢、態度で、どの程度勤務先に貢献していると思いますか。(回答数100)



Q16.以下にあげる能力や姿勢、態度のうち、あなたが大同大学在学中に「もっと身に付けておけば良かった」と思うものをすべてお選びください。(回答数229)





Q18.現在、仕事をするうえで困っている事や、こんなことを大学で学び直せたら嬉しいと思うことがあればお書きください。

専門技術･分野知識に関すること	20
資格取得・キャリア支援に関すること	5
実務･プロジェクトの進行経験に関すること	4
コミュニケーションに関すること	4
社会人としての考え方に関すること	1
学業以外の経験に関すること	1

Q19.後輩たちに向けてアドバイスがあれば、ご自由にお書きください。

・ECUの設計がやりたい方はぜひうちの会社へ！
・いろんなことに興味をもって挑戦しつつ課題にも真剣に取り組んでおくとどれも役に立てられる社会人になれると思います。
・かけがえのない時間を目一杯過ごして下さい！
・がんばれ
・コミニュケーション能力が大事
・たくさんの会社を自分の目で見て、進路を考える材料にしてください。意外な所に興味を持ったり、直感的にここだという会社に出会えるかもしれません。最後まで諦めず、納得のいく就活を。
・とにかく大学生活楽しんで！
・なにもやりたいことが無くて、卒研で協力していただいたから、と今の職場に決めたけれど、本当にしっかりと考えて、悩んで、自分の長所短所を理解して向いている仕事を目指してください。私は陶器に携われて楽しいけれど体を壊してしまってずっと病院通いしているので、なるべく自分の体の負担になりすぎないように、健康的に意欲を持って取り組めそうな仕事を見つけてください。
・まずは健康でいてください
・やりたい事がある人は「失敗を恐れず・恥ずかしがらず」全力で取り組むことをオススメします。社会に出ると時間があっという間に過ぎてしまい足りなくなるので、比較的時間のある学生のうちから色々チャレンジしましょう。

・何事でも、早くとりかかることで選択肢を増やすことができます！
また若いうちは失敗してもフォローしてもらえるので失敗を恐れないで欲しいです。
・学生時代に、もっと技術的学力を付けておけば良かったと感じています。学生の皆さん、頑張って下さい。就職してからも継続学習が必要であり、資格取得に向け、これからも頑張ります。
・完璧を目指しすぎるとメンタルを消耗しやすい。最初は6〜7割くらいの完成度で出して、修正しながら良くしていく意識で十分です。
・簡単な目標でもいいから立てて、実行していってください。

・教員になるなら模擬授業と真剣に向き合う。同級生の授業の良い点・悪い点を理解し、自分の授業に取り入れる。

・教員は空きがあるから頑張れば大丈夫っ！
・教員を目指す人は努力を怠らないようにしましょう
・建設コンサルタントに就職する方は、大学生のうちに技術士補を取得しておいた方が良いです。
・建築士志望だと試験勉強は学生のうちからやると有利だと思いました。
仕事をしていると思ったよりも時間が取れない人が多いので、学生のうちから少しでも試験に向けた基礎などを固めておけばよかったと感じます。

・現在、就職先に迷われてる方が多いと思いますが、基準として将来性(給料など)を見るか、自分の好きなことを仕事に就けたいかを考えてみるのもいいかもしれないです。
実際、私は学んだ専攻とは違う就職先に務めています。先程挙げた基準の中で私は、好きなことを仕事しました。どちらとも決して間違えではありません。私の性格上好きなことの方が長く続けられると思ったからです。
このようなことから、自身の性格もある程度知っておくことも必要なのかなと思います。

早くに就職先が決まる方もいると思いますが、焦らず就職先を見つけていきましょう！
・後輩みなさん
社会に立っていろんな考えいろんなことを知りました将来を決める上で大切なのは社会のマナー作法だと思います。マナーについてはキャリアアップセミナーやキャリアセンターで3年よりも早く学んでおいた方が自分に自信がつくと思います。私は就活を始めたのは3年の後期に始めたのですがやはり探すのは簡単ですが、何回も選考に落ち続けて、決まったのは卒業して4日後に決まりました。就活も早い内からやっておいた方が苦労することが軽くなると思います。
私は今働いている職場楽しくて同僚との関係もよくて楽しいです。みなさんも何年後働いてよかった、仕事が楽しいと思えるとより人生は豊かになると思います

・国立大学出身で頭が良い人でも、コミュニケーション能力だったり協調性が無ければ、職場の同僚から好かれない。知識も必要だが、人とのコミュニケーション能力も身につけて老若男女問わず誰とも仲良くなれる自分自身に自信を持つことが大事だと思う。

・今ある時間の使い方を大切にして欲しい。何より大学生活を楽しんでほしい。
・指示待ち人間という言葉に惑わされず、指示を正しく待ち、もらった指示の内容を自分で考えて仕事を進められる人間になって下さい
・資格の取得
・自己分析はしっかり行うこと、入社したい会社がどんな会社か、事細かく調べること
・自分で自由に使える時間を大切にして学生時代を過ごしてほしい
・社会人になるとやりたいことが上手く行かないので、今のうちに沢山の経験を作って話題をつくって欲しい

・社会勉強としてアルバイトをすることをお勧めします。
・就活は早めに行動すべし。
・新卒の就活でうまくいかなくてもどうにかなると思います。気負わずに大学生活を楽しみつつ程々に行ければいいと思います
・人によるが、職場における孤独は、想像以上に自身を蝕む毒となる
・大学の授業をこなしているだけでは仕事に使える技術は身につかないと思ったほうが良いです。就職活動で他の大学生の能力を見て絶望をしたくなければ、成りたい姿に成るために努力をしたほうがいいと思います。私は努力できなかった側なので言える立場ではないのですが…私のようになりたくなければ頑張ってください。

・大学時代で学べることや遊べることを存分にしてください！
・大学生生活は長いようであっという間です。悔いのないよう、めいいっぱい遊んで過ごしてください。
そして勉強も大事です。技術者は常に勉強が必要になるので、その癖も大学生生活で身につけれるように頑張ってください。

・地元志向の方でも最初は行けるなら全国規模の会社に行くと良いと思います。
私自身地元志向でしたが一年目東京近辺で勤務し、都会の娯楽に触れられてとても楽しかったです。
また、現在一級土木施工技師補と二級土木を取得して地元のコンサルに転職活動をしていますがすぐに内定をいただけたので、全国で数年働きほんとにやりたいことや、生涯のパートナーを見つけてから進路を決めるのが良いと思いました。また、在学中に一級土木施工管理技士補を取得できなくても挑戦すると良いと思います。現場で使う知識が大体載っており就職にも有利です。

・転職する可能性があるなら、それも踏まえた上での就職活動(転職時に有利となる職種)を行う
・努力することだけは常に忘れずに。メリハリつけて何でもできる人は何にでもなれます。
自分は色々ありうつ病になりましたが、そこから立ち直り、やりたいことも見つけ、再度走り出しました。ただ、大学の頃にだらだら過ごしていたこともあり、メリハリをつけられず、やらなきゃいけないことを何時間も集中して出来ないことが今もちょいちょいあります。大学ではそういったメリハリをつけ、努力できるようにする。それだけで何でもできるし、何にでもなれるなと最近実感しました。
努力できる人間、それだけになれたら大学生活はいいんじゃないかと、思います。
あとやりたいこと、それが一番

・明るく元気で前向きな姿勢で業務に取り組めば周りからの印象がかなり良い。
・明確な将来像が無いならちゃんと単位取って4年できっちり卒業しろ

・旅行に行くなら大学生のうちに。長期の休みを取るのが難しくなります。学生のうちに、もっと色々なものを見る機会を得ておけば良かったな、と思うことが多々あります。